報道関係者各位

北海道から全国へ。費用だけでは決まらない、一人ひとりに寄り添う葬儀の新しい形を目指して

2026年11月12日現在

北海道から全国へ。葬儀費用を抑え、一人ひとりの想いに寄り添う新たな葬儀サービスの立ち上げへ

関西を中心に葬儀の仕事に携わる工藤啓太は、北海道でご家族の希望に合わせた柔軟な葬儀サービスを立ち上げるため、クラウドファンディングを実施しています。

本プロジェクトでは、葬儀費用の負担によって希望するお別れの形を諦めることがないよう、必要なサービスを必要な分だけ選べる葬儀の実現を目指します。2027年4月の事業開始を目標に、札幌・道南を中心とした活動体制の整備を進めていきます。

■ プロジェクト立ち上げの背景｜葬儀費用によって選択肢が限られる現状を変えたい

現在、関西を中心に葬儀の仕事に携わる工藤啓太は、これまで多くのご家族の葬儀をお手伝いしてきました。

その中で感じてきたのが、葬儀費用の負担によって、ご家族が希望するお別れの形を選べなくなってしまうという課題です。

葬儀会館で葬儀を行う場合、湯灌、納棺、着替え、お化粧、生花、ドライアイス、僧侶の手配、棺など、さまざまな費用が発生します。内容によっては100万円以上になることもあり、費用を抑えたいというご家族の希望に十分応えられないケースもあります。

「大切な人を送り出すために、必ずしも高額な費用をかける必要はないのではないか」

こうした疑問から、従来の葬儀の仕組みにとらわれず、ご家族の希望や予算に合わせて柔軟に対応できる葬儀サービスを立ち上げたいと考えるようになりました。

■ 実現したい葬儀サービス｜必要なものを選べる柔軟な仕組み

今回立ち上げを目指すのは、ご家族一人ひとりの希望に合わせて内容を組み立てられる葬儀サービスです。

会場を別途手配することで施設利用料を抑え、必要なサービスを柔軟に提供できる体制を目指します。

主なサービスとして、以下を予定しています。

- 湯灌や納棺のサポート
- 故人の着替えやお化粧
- 生花の手配
- 棺など葬儀に必要な物品の手配
- 僧侶の紹介
- ご家族の希望に合わせた葬儀内容の相談

すべてを一律に提供するのではなく、ご家族が必要とする内容を選べる仕組みをつくることで、費用を抑えながらも心のこもったお別れを実現したいと考えています。

豪華な葬儀も、シンプルな葬儀も、どちらも大切なお別れの形です。大切なのは、ご家族が納得して故人を送り出せることだと考えています。

■ 北海道から全国へ｜札幌・道南を中心に事業を展開

まずは北海道の札幌市や道南地域を中心に事業をスタートする予定です。

札幌、苫小牧、洞爺湖周辺で活動拠点づくりを進め、地域の方々に安心してご依頼いただけるサービス体制を整えていきます。

北海道での活動を通じて信頼を築き、将来的には関東や関西への出張対応も視野に入れています。

地域に根差した葬儀サービスから始め、全国のご家族に寄り添える事業へと成長させることが目標です。

■ クラウドファンディングの資金使途

今回のクラウドファンディングで集まった支援金は、葬儀事業の立ち上げに必要な準備費用に充てる予定です。

主な使途は以下のとおりです。

- 研修機材の購入
- 衛生管理設備の整備
- 葬儀業務に必要な道具の購入
- 初期広告宣伝費
- 必要な資格の取得費用
- 札幌、苫小牧、洞爺湖周辺での活動拠点づくり

これらの準備を進めることで、ご家族からのご依頼に対応できる環境を整え、安心して利用いただけるサービスの提供を目指します。

■ 代表・工藤啓太の葬儀への想い

工藤が葬儀の仕事に興味を持つようになったきっかけは、身近な祖母との別れでした。

祖母の葬儀を葬儀会館で行った際、納棺師が祖母の着替えやお化粧を丁寧に施してくださる姿を目にし、葬儀という仕事が人の心に残る大切な役割を担っていることに感銘を受けました。

その後、実際に葬儀の仕事に携わるようになり、多くのご家族の悲しみや想いに触れてきました。

その経験から強く感じるようになったのは、葬儀の価値は決して費用の大きさで決まるものではないということです。

大切なのは、ご家族が自分たちの希望に合った形を選び、心から納得して故人を送り出せること。そして、故人への感謝や愛情を自分たちらしい形で伝えられることです。

「大切な人との最後のお別れだからこそ、誰かに決められた葬儀ではなく、自分たちで選び、心から満足できる葬儀を。」

この想いを大切にしながら、誰もが安心して大切な人を見送れる環境づくりに取り組んでいきます。

■ 今後のスケジュール

・2027年2月：クラウドファンディング終了

・2027年4月：葬儀サービス事業開始予定

・2027年4月下旬：支援者向けリターン受付開始予定

事業開始に向けて必要な設備や道具を整え、北海道でのサービス提供体制を構築していきます。

■ 最後に

葬儀は、誰もが人生の中で向き合う大切な場面です。

だからこそ、費用の問題で希望するお別れを諦めてほしくありません。

ご家族それぞれの想いを大切にし、必要なものを選び、自分たちらしい形で故人を送り出せる社会を実現したいと考えています。

北海道から始まるこの新しい挑戦に、皆様の温かいご支援をよろしくお願いいたします。

お問い合わせ先

担当：工藤 啓太
メール：1.ichigo.987.ichigo@gmail.com

クラウドファンディングページ

CAMPFIREプロジェクトページを開く